



安全データシート

Soleris® Supplement, Staphylococcus

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

作成日: 2025/07/22 改訂日: 2025/11/26 バージョン: 1.1

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : Soleris® Supplement, Staphylococcus
製品タイプ : Food Safety -- [Food Safety]
製品コード : SI-118B
Part Number(s) : SI-118B|700003796

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 化学研究及び開発、分析用薬剤

会社情報

製造業者

Neogen Corporation
48912
United States of America Michigan Lansing 620 Leshler Place
T 800.234.5333
sds@neogen.com - <https://www.neogen.com/>

輸入業者

ネオジェンジャパン株式会社
220-0012
神奈川県横浜市西区みなとみらい 3-3-3 横浜コネクタスクエア
12階
T 045-211-4615

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号

: 24 hours:
Medical: 1-800-498-5743 (U.S. and Canada) or 1-651-523-0318 (international)
Spill/CHEMTREC: 1-800-424-9300 (U.S. and Canada) or 1-703-527-3887 (international)

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性	爆発物	分類できない
	可燃性ガス	区分に該当しない
	エアゾール	分類できない
	酸化性ガス	区分に該当しない
	高圧ガス	区分に該当しない
	引火性液体	区分に該当しない
	可燃性固体	分類できない
	自己反応性化学品	分類できない
	自然発火性液体	区分に該当しない
	自然発火性固体	分類できない
	自己発熱性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	分類できない
	酸化性液体	区分に該当しない
	酸化性固体	分類できない
	有機過酸化物	分類できない
	金属腐食性化学品	区分 1
	鈍性化爆発物	分類できない
健康に対する有害性	急性毒性 (経口)	区分 4
	急性毒性 (経皮)	区分 4
	急性毒性 (吸入: 気体)	区分に該当しない
	急性毒性 (吸入: 蒸気)	区分に該当しない

安全データシート

Soleris® Supplement, Staphylococcus

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

急性毒性 (吸入：粉じん、ミスト)	分類できない
皮膚腐食性／刺激性	区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分 1
呼吸器感受性	分類できない
皮膚感受性	区分 1
生殖細胞変異原性	区分 2
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	分類できない
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	分類できない
誤えん有害性	分類できない
環境に対する有害性	
水生環境有害性 短期 (急性)	区分に該当しない
水生環境有害性 長期 (慢性)	区分に該当しない
オゾン層への有害性	分類できない

ラベル要素

絵表示 (GHS JP)



注意喚起語 (GHS JP)

: 危険

危険有害性 (GHS JP)

: 金属腐食のおそれ (H290)

飲み込んだ場合や皮膚に接触した場合は有害 (H302+H312)

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ (H317)

重篤な眼の損傷 (H318)

遺伝性疾患のおそれの疑い (H341)

注意書き (GHS JP)

安全対策

: 使用前に取扱説明書を入手すること。(P201)

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。(P202)

他の容器に移し替えないこと。(P234)

粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレアの吸入を避けること。(P261)

取扱い後は手、前腕および顔をよく洗うこと。(P264)

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。(P270)

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。(P272)

保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。(P280)

安全データシート

Soleris® Supplement, Staphylococcus

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

応急措置	<p>： 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。(P301+P312)</p> <p>皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。(P302+P352)</p> <p>眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)</p> <p>ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。(P308+P313)</p> <p>直ちに医師に連絡すること。(P310)</p> <p>気分が悪いときは医師に連絡すること。(P312)</p> <p>特別な処置が必要である(このラベルの補足的な応急措置の説明を見よ)。(P321)</p> <p>口をすすぐこと。(P330)</p> <p>皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。(P333+P313)</p> <p>汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。(P362+P364)</p> <p>物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。(P390)</p>
保管	： 施錠して保管すること。(P405)
廃棄	： 内容物／容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

名前	濃度 (%)	官報公示整理番号		CAS 番号
		化審法番号	安衛法番号	
Colistin sulfate salt	≥ 15 - < 25	-	-	1264-72-8
Nalidixic acid	≥ 15 - < 25	-	-	389-08-2
Sodium hydroxide	≥ 1 - < 5	(1)-410	既存化学物質	1310-73-2

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般	： ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断／手当てを受けること。 気分が悪いときは医師に連絡すること。
吸入した場合	： 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合	： 皮膚は多量の水で洗浄する。 汚染された衣類を脱ぐこと。 皮膚刺激または発しん(疹)が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
眼に入った場合	： 水で数分間注意深く洗うこと。 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 直ちに医師の診察を受ける。
飲み込んだ場合	： 口をすすぐこと。 気分が悪いときは医師に連絡すること。
応急措置をする者の保護	： First-aiders should pay attention to their own protection and use the recommended personal protective equipment (see section 8).

安全データシート

Soleris® Supplement, Staphylococcus

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

- 症状/損傷 吸入した場合 : 通常の条件下では特に無し。
本製品から発生する粉じんは、吸い込み過ぎると呼吸器の炎症を引き起こす場合がある。
- 症状/損傷 皮膚に付着した場合 : 皮膚に接触すると有害。
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
- 症状/損傷 眼に入った場合 : 眼に重度の損傷を与える。
- 症状/損傷 飲み込んだ場合 : 飲み込むと有害。

医師に対する特別な注意事項

- その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤
- 使ってはならない消火剤 : 強い水流は使用しない。
- 火災危険性 : 火災の危険は一切ない。
- 爆発の危険 : 直接に爆発する危険は全くない。
- 火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。
- 消火方法 : 安全な距離と保護された場所から消火活動を行う。
呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らない。
- 消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

- 一般的措置 : 本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。
物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。

非緊急対応者

- 保護具 : 推奨される個人用保護具を着用する。
- 応急処置 : 漏出エリアを換気する。
皮膚、眼、あるいは衣服との接触を避ける。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

緊急対応者

- 保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
詳細については、第8項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。
- 応急処置 : 不要な職員を退避させる。

環境に対する注意事項

- 環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

- 封じ込め方法 : 清潔なショベルを使用して、ドライコンテナに物質を入れ、圧縮せずに覆います。

安全データシート

Soleris® Supplement, Staphylococcus

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

浄化方法 : 製品は機械的に回収する。
本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。

その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : データなし

安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。
使用前に取扱説明書を入手すること。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
眼、皮膚、衣類につけないこと。
個人用保護具を着用する。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレアの吸入を避けること。

接触回避

衛生対策 : データなし

: 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

安全な保管条件 : 耐腐食性/耐腐食性内張りのある耐腐食性 容器に保管すること。
他の容器に移し替えないこと。
施錠して保管すること。

安全な容器包装材料 : データなし

技術的対策 : 涼しくて、よく換気された場所で、熱から離して保存する。

混触禁止物質 : 金属類。

容器包装材料 : 製品は必ず元の容器と同じ素材の容器に保管する。

保管温度 : 2 - 8 °C

8. ばく露防止及び保護措置

Sodium hydroxide (1310-73-2)	
日本 - ばく露限界値 (日本産業衛生学会)	
現地名	水酸化ナトリウム # Sodium hydroxide
許容濃度 上限	2 mg/m ³
規則参照	許容濃度等の勧告 (2023 年度) 産衛誌 65 巻

設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

個人用保護具 : 推奨される個人用保護具を着用する。

呼吸用保護具 : [換気が不十分な場合]呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具 : 保護用手袋

眼の保護具 : 安全メガネ

皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。

環境へのばく露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

安全データシート

Soleris® Supplement, Staphylococcus

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 固体
外観	: 錠剤
色	: 白色
臭い	: 無臭
pH	: 8 – 8.1
融点	: データなし
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
可燃性	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対密度	: データなし
密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: 水に可溶。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発限界 (vol %)	: データなし
動粘性率	: データなし
粒子特性	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7項参照）。
混触危険物質	: 金属。
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 飲み込むと有害
急性毒性 (経皮)	: 皮膚に接触すると有害
急性毒性 (吸入)	: 区分に該当しない(分類対象外) (気体) 区分に該当しない(分類対象外) (蒸気) 分類できない (粉じん、ミスト)

Soleris® Supplement, Staphylococcus	
ATE JP (経口)	1261.771 mg/kg BW
ATE JP (経皮)	1350 mg/kg BW
未知の急性毒性 (GHS JP)	混合物の 95.22%は未知の急性毒性(経皮)の成分で構成されている 混合物の 100%は未知の急性毒性(吸入 (粉じん/ミスト))の成分で構成されている

安全データシート

Soleris® Supplement, Staphylococcus

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

Nalidixic acid (389-08-2)	
LD50 経口 ラット	1160 mg/kg (Rat, Oral)
Sodium hydroxide (1310-73-2)	
急性毒性 (経口)	ウサギの LD50 値 325 mg/kg (SIDS, 2002) のデータのみで、げっ歯類のデータがないため、分類できないとした。
急性毒性 (経皮)	データなし。
急性毒性 (吸入:気体)	GHS の定義における固体である。
急性毒性 (吸入:蒸気)	データなし。
急性毒性 (吸入:粉じん、ミスト)	データなし。
LD50 経口	325 mg/kg
LD50 経皮 ウサギ	1350 mg/kg

皮膚腐食性／刺激性 : 区分に該当しない

Soleris® Supplement, Staphylococcus	
pH	8 – 8.1

Sodium hydroxide (1310-73-2)	
皮膚腐食性／刺激性	ブタの腹部に 2N (8%)、4N (16%)、6N (24%) 溶液を適用した試験で、大きな水疱が 15 分以内に現れ、8%および 16%溶液は全表皮層に重度の壊死を生じ、24%溶液においては皮下組織の深部に至る壊死を伴う無数かつ重度の水疱が生じたとの報告 (SIDS (2009))、およびウサギ皮膚に 5%水溶液を 4 時間適用した場合に重度の壊死を起こしたとの報告 (ACGIH (7th, 2001)) に基づき区分 1 とした。なお、pH は 12 (0.05% w/w) (Merck (14th, 2006)) である。また、ヒトへの影響では、皮膚に対して 0.5%-4%溶液で皮膚刺激があり、0.5%溶液を用いた試験でボランティアの 55 および 61%に皮膚刺激あったとの報告 (SIDS (2009)) がある。EU 分類では C、R35 に分類されている。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 : 重篤な眼の損傷

Soleris® Supplement, Staphylococcus	
pH	8 – 8.1

Sodium hydroxide (1310-73-2)	
眼に対する重篤な損傷性／刺激性	ウサギ眼に対し 1.2%溶液ないし 2%以上の濃度が腐食性濃度との記述 (SIDS (2009))、pH は 12 (0.05% w/w) (Merck (14th, 2006)) であることから区分 1 とした。ヒトの事故例で高濃度の粉塵または溶液により重度の眼の障害の報告 (ACGIH (7th, 2001)) や誤って眼に入り失明に至るような報告 (DFGOT vol.12 (1999)) が多数ある。なお、皮膚に対しても腐食性を示し、EU 分類では C、R35 に分類されている。

呼吸器感作性 : 分類できない

Sodium hydroxide (1310-73-2)	
呼吸器感作性	データなし。

皮膚感作性 : アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

安全データシート

Soleris® Supplement, Staphylococcus

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

Sodium hydroxide (1310-73-2)

皮膚感作性

男性ボランティアによる皮膚感作性試験で、背中に 0.063% - 1.0% 溶液を塗布して誘導をかけ、7 日後に 0.125% 溶液を再塗布したが、用量依存性の刺激増強はあったが、再塗布したパッチ面の反応の増強は認められなかった。したがって、水酸化ナトリウムには皮膚感作性がなかった。さらに、水酸化ナトリウムは長年広く使用されておき、ヒトの皮膚感作症例の報告も無いことから水酸化ナトリウムは皮膚感作性物質とは考えられないという結論 (SIDS (2009)) に基づき、区分外とした。

生殖細胞変異原性 : 遺伝性疾患のおそれの疑い

Sodium hydroxide (1310-73-2)

生殖細胞変異原性

n vivo 試験のデータとして、マウスに腹腔内投与による骨髓細胞を用いた小核試験 (体細胞 in vivo 変異原性試験) で小核の有意な増加は観察されず (SIDS (2009))、またマウスに腹腔内投与による卵母細胞を用いた染色体異数性誘発試験 (生殖細胞 in vivo 変異原性試験) では染色体不分離の証拠は見出されていない (SIDS (2009))。これらの結果は体細胞及び生殖細胞を用いた in vivo 変異原性試験の結果が陰性であることを示しているため区分外とした。なお、in vitro 変異原性試験として、Ames 試験で陰性 (SIDS (2009))、CHO K1 細胞を用いた染色体異常試験で偽陽性 (SIDS (2009)) の報告がある。

発がん性 : 分類できない

Sodium hydroxide (1310-73-2)

発がん性

ラットの経口投与 12 週間の発がん性試験で陰性 (DFGOT vol.12 (1999)) などの報告があるがデータ不足で分類できない。

生殖毒性 : 分類できない

Sodium hydroxide (1310-73-2)

生殖毒性

データなし。

特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 分類できない

Sodium hydroxide (1310-73-2)

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

粉塵やミストの急性吸入暴露により粘膜刺激に続き、咳・呼吸困難などが引き起こされ、さらにばく露が強いと肺水腫やショックに陥る可能性がある (PATY (5th, 2001)) という記述により区分 1 (呼吸器) とした。なお、潮解性や極小の蒸気圧などの物理化学的特性から粉塵形成はあり得ない (SIDS (2009)) との記述もある。そのほか、誤飲 28 症例で、推定 25-37 % 溶液 50 ~ 200 mL により上部消化管と食道の傷害が認められたとの報告 (SIDS (2009)) や、深刻な (誤飲) 事故や自殺症例報告は多数あり口腔から食道までの重度の腐食を引き起こしたとする記述 (DFGOT vol.12 (1999)) もある。

特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 分類できない

Sodium hydroxide (1310-73-2)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

経口、経皮、吸入またはその他の経路による反復ばく露の動物試験データはない (SIDS (2009)) と記述され、また、ヒトに対する影響のデータもほとんどないので、データ不足で分類できない。また、ラットでのエアゾル吸入反復ばく露で肺に障害を与えたとの記述 (ACGIH (7th, 2001)) があるが、ばく露濃度が不明のため分類できない。なお、潮解性や極小の蒸気圧などの物理化学的特性から粉塵形成はあり得ない (SIDS (2009)) との記述がある。

誤えん有害性 : 分類できない

安全データシート

Soleris® Supplement, Staphylococcus

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

Sodium hydroxide (1310-73-2)	
誤えん有害性	データなし。
動粘性率	No data available in the literature

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般	: 本物質は水生生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。
水生環境有害性 短期 (急性)	: 区分に該当しない
水生環境有害性 長期 (慢性)	: 区分に該当しない

Nalidixic acid (389-08-2)	
LC50 - 魚 [1]	722.335 mg/l Source: Ecological Structure Activity Relationships
EC50 96h - 藻類 [1]	910.539 mg/l Source: Ecological Structure Activity Relationships
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	1.41

Sodium hydroxide (1310-73-2)	
水生環境有害性 短期 (急性)	甲殻類 (ネコゼミジンコ) での 48 時間 LC50 = 40 mg/L (SIDS, 2004, 他) であることから、区分 3 とした。
水生環境有害性 長期 (慢性)	水溶液が強塩基となることが毒性の要因と考えられるが、環境水中では緩衝作用により毒性影響が緩和されるため、区分外とした。
LC50 - 魚 [1]	189 mg/l (48 h, Leuciscus idus, Fresh water, Experimental value)
EC50 - 甲殻類 [1]	40 mg/l (48 h, Ceriodaphnia sp., Experimental value, Locomotor effect)
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-3.88 Source: SRC

残留性・分解性

Soleris® Supplement, Staphylococcus	
残留性・分解性	急速分解性でない
Colistin sulfate salt (1264-72-8)	
残留性・分解性	Biodegradability in water: no data available.
Nalidixic acid (389-08-2)	
残留性・分解性	Biodegradability in water: no data available.
Sodium hydroxide (1310-73-2)	
残留性・分解性	Biodegradability: not applicable.
化学的酸素要求量(COD)	Not applicable (inorganic)
ThOD	Not applicable (inorganic)

生体蓄積性

Soleris® Supplement, Staphylococcus	
生体蓄積性	データなし

安全データシート

Soleris® Supplement, Staphylococcus

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

Colistin sulfate salt (1264-72-8)	
生体蓄積性	No bioaccumulation data available.
Nalidixic acid (389-08-2)	
生体蓄積性	Low potential for bioaccumulation (Log Kow < 4).
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	1.41
Sodium hydroxide (1310-73-2)	
生体蓄積性	Not bioaccumulative.
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-3.88 Source: SRC

土壌中の移動性

Soleris® Supplement, Staphylococcus	
土壌中の移動性	データなし
Nalidixic acid (389-08-2)	
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	1.41
Sodium hydroxide (1310-73-2)	
表面張力	No data available in the literature
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-3.88 Source: SRC
生態系 - 土壌	No (test)data on mobility of the substance available.

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : 分類できない

その他の有害な影響

13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分	: 固体廃棄物については適用法令を遵守する。 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
廃棄方法	: 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。
地域の廃棄規則	: 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
推奨下水処理	: 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
追加情報	: 空の容器を再利用しない。

14. 輸送上の注意

国際規制

UN RTDGIに準ずる

国連勧告 (UN RTDG)
国連番号
輸送規則の定義上危険物に該当しない。

安全データシート

Soleris® Supplement, Staphylococcus

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

国連勧告 (UN RTDG)	
国連正式品名	規制されていない
輸送危険物分類	規制されていない
容器等級	規制されていない
環境有害性	規制されていない

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質

非該当

国内規制

その他の情報 : 補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

- 労働安全衛生法 : 名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第57条第1項、施行令第18条第2号～第3号、安衛則第30条別表第2）
【改正後 令和8年4月1日以降】
名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第57条第1項、施行令第18条第2号～第3号、安衛則第30条別表第2）
名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2第1項、施行令第18条の2第2号～第3号、安衛則第34条の2別表第2）
水酸化ナトリウム（別表の番号：1122）
【改正後 令和8年4月1日以降】
名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2第1項、施行令第18条の2第2号～第3号、安衛則第34条の2別表第2）
水酸化ナトリウム（別表の番号：1122）
皮膚等障害化学物質等・皮膚刺激性有害物質（安衛則第594条の2第1項、令和4年5月31日基発0531第9号、令和5年7月4日基発0704第1号・5該当物質の一覧）
- 水質汚濁防止法 : 指定物質（法第2条第4項、施行令第3条の3）
- 労働基準法 : 疾病化学物質（法第75条第2項、施行規則第35条別表第1の2第4号1）

16. その他の情報

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。